

病原体別予防策に関する相談

相談6：新型コロナウイルスの消毒

(相談内容)

これまで、インフルエンザやノロウイルス疑いの人が触れたところは、アルコール消毒剤を噴霧し、院内の掃除には、主にベンザルコニウム塩化物液を薄めて噴霧していました。

新型コロナウイルスについては、掃除はベンザルコニウム塩化物液では効果がないと思われるので、アルコールに変えようと考えています。アルコール消毒剤で十分に消毒できるでしょうか。また、消毒用エタノール原液の噴霧も可能でしょうか。他にも良い方法があれば教えてください。

(回答内容)

新型コロナウイルスに対しては、手指には消毒用アルコール(76.9vol%~81.4vol%)、物品の表面の消毒には次亜塩素酸ナトリウム(0.05%)、アルコールが効果があるとされています。

また、高頻度接触部位、聴診器や体温計、血圧計等の器材などは、アルコールや抗ウイルス作用のある消毒剤含有のクロスでの清拭消毒を行うよう示されています。高頻度接触部位や器材の消毒及び清拭については、ウイルス等の飛散防止のため、紙などに含ませて清拭するなどの対応が望ましいと思います。

アルコール消毒剤には、消毒用エタノールと同濃度のものもあり、消毒効果はあると考えます。

消毒用エタノールは有効濃度に調整されていますので、希釈せずに使用してください。

消毒薬の噴霧は、人が吸入してしまい人体に影響を及ぼしますので、避けた方が良いと考えられます。

(回答作成：令和2年2月28日)

参考文献：

- 1) 新型コロナウイルス感染症に対する感染管理(改訂2020年2月21日)(国立感染症研究所、国立国際医療研究センター国際感染症センター)
- 2) 医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド第1版(一般社団法人日本環境感染学会)
- 3) 日本薬局方第16改正CDCガイドライン：医療環境における多剤耐性菌の管理2006年